



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成19年2月2日

上場会社名 大日本住友製薬株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 4506

本社所在都道府県

(URL http://www.ds-pharma.co.jp)

大阪府

代表者 代表取締役社長 宮武 健次郎

問合せ先責任者 広報部長 橋本 治

TEL (06) 6203 - 1407

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 税金費用については簡便な方法により計算しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

18年3月期第3四半期及び18年3月期の決算数値については、平成17年10月1日(合併期日)以前の旧住友製薬株式会社の数値を含んでおりません。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	195,873	12.9	34,170	39.8	33,298	42.3	17,873	45.0
18年3月期第3四半期	173,536	33.1	24,444	170.0	23,401	156.5	12,328	124.7
(参考) 18年3月期	245,783		28,885		27,235		15,377	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	44	96	—	—
18年3月期第3四半期	50	77	—	—
(参考) 18年3月期	54	57	—	—

(注)売上高及び営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

(参考)単純合算による経営成績(連結)の比較

前年度第3四半期の業績に、旧住友製薬株式会社(単体)の平成17年4月から9月までの業績を単純合算して比較した場合は以下のとおりとなります。

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	195,873	△ 20.4	34,170	△ 15.1	33,298	△ 13.2	17,873	△ 19.6
18年3月期第3四半期(単純合算)	245,954		40,233		38,374		22,221	

(注)売上高及び営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期単純合算ベースとの増減率を示しております。
 なお、以下では、単純合算ベースとの比較について記載しております。

売上高につきましては、主力4製品(高血圧症・狭心症治療薬「アムロジン」、消化管運動機能改善剤「ガスモチン」、末梢循環改善剤「プロレナール」、カルバペネム系抗生物質製剤「メロペン」)の拡販を中心とした販売増加があったものの、薬価改定、アボット ジャパン株式会社等との販売提携解消や工業所有権収入の減少の影響が大きく、前年同四半期比20.4%の減収となりました。

利益面につきましては、売上原価率の改善や販売費及び一般管理費の減少がありましたが、薬価改定や工業所有権収入の減少による売上総利益の減少の影響が大きく、営業利益は前年同四半期比15.1%、経常利益は同13.2%、四半期純利益は同19.6%の減益となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	370,027	300,691	81.0	754 12
18年3月期第3四半期	390,062	283,156	72.6	712 11
(参考) 18年3月期	392,965	287,764	73.2	723 63

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	25,114	△ 15,371	△ 7,391	73,669
18年3月期第3四半期	4,035	△ 2,611	△ 4,912	76,479
(参考) 18年3月期	9,084	△ 10,446	△ 7,286	71,318

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

①資産、負債及び純資産の状況(前期末との比較)

- ・資産の部：アボット ジャパン株式会社等との販売提携解消や回収期間短縮により受取手形及び売掛金が大幅に減少したこと等により、前期末に比べ229億37百万円減少しました。
- ・負債の部：資産の部と同様にアボット ジャパン株式会社等との販売提携解消の理由により支払手形及び買掛金が大幅に減少したこと等により、前期末に比べ349億96百万円減少しました。
- ・純資産の部：純資産合計は3,006億91百万円となりました。
なお、当第3四半期末の自己資本比率は81.0%と前期末に比べ7.8ポイント増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前四半期純利益の増加や売上債権の減少等による増加が、仕入債務の減少や法人税等の支払等を上回り、251億14百万円となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー
預入期間が3カ月を超える定期預金等の預入による支出や有形固定資産の取得による支出等により、△153億71百万円となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フロー
借入金の返済による支出や配当金の支払等により、△73億91百万円となりました。
以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前期末に比べ23億50百万円増加し、736億69百万円となりました。

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	260,000	40,500	22,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 55円 34銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点において、平成18年11月8日に発表しました通期の業績予想は修正していません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後さまざまな要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(要約)四半期連結貸借対照表

期 間 科 目	平成19年3月期 第3四半期 (平成18年12月31日)		平成18年3月期 第3四半期 (平成17年12月31日)		< 参 考 > 平成18年3月期 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
(資 産 の 部)	(370,027)	100.0	(390,062)	100.0	(392,965)	100.0
流 動 資 産	223,256	60.3	255,421	65.5	249,733	63.6
現 金 及 び 預 金	48,703		73,479		60,327	
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	85,764		116,177		114,503	
有 価 証 券	27,479		5,504		13,995	
た な 卸 資 産	44,718		43,932		44,116	
繰 延 税 金 資 産	10,542		9,987		11,126	
そ の 他	6,269		6,421		5,773	
貸 倒 引 当 金	△ 221		△ 82		△ 109	
固 定 資 産	146,771	39.7	134,640	34.5	143,232	36.4
有 形 固 定 資 産	66,141	17.9	68,688	17.6	68,335	17.4
建 物 及 び 構 築 物	37,975		37,489		37,695	
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	12,286		15,364		14,136	
土 地	9,988		9,988		9,988	
建 設 仮 勘 定	1,254		854		1,615	
そ の 他	4,637		4,992		4,900	
無 形 固 定 資 産	6,130	1.7	6,213	1.6	5,952	1.5
投 資 そ の 他 の 資 産	74,499	20.1	59,739	15.3	68,944	17.5
投 資 有 価 証 券	51,883		45,312		48,920	
繰 延 税 金 資 産	31		2,001		373	
そ の 他	22,926		12,908		20,073	
貸 倒 引 当 金	△ 342		△ 482		△ 423	
資 産 合 計	370,027	100.0	390,062	100.0	392,965	100.0

期 間 科 目	平成19年3月期 第3四半期 (平成18年12月31日)		平成18年3月期 第3四半期 (平成17年12月31日)		< 参 考 > 平成18年3月期 (平成18年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流 動 負 債	(69,336)	18.7	(106,060)	27.2	(104,332)	26.6
支払手形及び買掛金	50,248	13.6	79,629	20.4	80,070	20.4
未払法人税等	17,784		42,882		38,693	
賞与引当金	6,446		6,236		8,410	
返品調整引当金	4,107		3,705		8,050	
売上割戻引当金	125		112		113	
その他	511		1,677		565	
そ の 他	21,274		25,016		24,237	
固 定 負 債	19,087	5.1	26,430	6.8	24,261	6.2
長期借入金	4,600		7,193		5,275	
繰延税金負債	474		—		—	
退職給付引当金	8,181		14,237		14,116	
役員退職慰労引当金	48		56		59	
そ の 他	5,782		4,943		4,810	
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	—	—	845	0.2	869	0.2
(資 本 の 部)	(—)	—	(283,156)	72.6	(287,764)	73.2
資 本 金	—	—	22,400	5.7	22,400	5.7
資 本 剰 余 金	—	—	15,860	4.1	15,860	4.0
利 益 剰 余 金	—	—	229,436	58.8	232,485	59.2
その他有価証券評価差額金	—	—	15,763	4.0	17,348	4.4
自 己 株 式	—	—	△ 304	△ 0.0	△ 329	△ 0.1
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	—	390,062	100.0	392,965	100.0
(純 資 産 の 部)	(300,691)	81.3	(—)	—	(—)	—
株 主 資 本	282,561	76.4	—	—	—	—
資 本 金	22,400	6.1	—	—	—	—
資 本 剰 余 金	15,860	4.3	—	—	—	—
利 益 剰 余 金	244,749	66.1	—	—	—	—
自 己 株 式	△ 449	△ 0.1	—	—	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等	17,219	4.6	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	17,219	4.6	—	—	—	—
少 数 株 主 持 分	911	0.3	—	—	—	—
負債純資産合計	370,027	100.0	—	—	—	—

(要約) 四半期連結損益計算書

期 間 科 目	平成19年3月期 第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		平成18年3月期 第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		< 参 考 > 平成18年3月期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 高	195,873	100.0	173,536	100.0	245,783	100.0
売 上 原 価	73,880	37.7	94,119	54.2	130,444	53.1
売 上 総 利 益	121,992	62.3	79,417	45.8	115,339	46.9
返品調整引当金繰入額	11	0.0	△ 9	△ 0.0	△ 7	△ 0.0
差 引 売 上 総 利 益	121,980	62.3	79,426	45.8	115,347	46.9
販売費及び一般管理費	87,810	44.9	54,981	31.7	86,461	35.1
営 業 利 益	34,170	17.4	24,444	14.1	28,885	11.8
営 業 外 収 益	1,491	0.8	903	0.5	1,726	0.7
営 業 外 費 用	2,364	1.2	1,946	1.1	3,377	1.4
経 常 利 益	33,298	17.0	23,401	13.5	27,235	11.1
特 別 利 益	—	—	2,568	1.5	4,422	1.8
固定資産売却益	—	—	1,786	—	1,788	—
厚生年金基金代行部分返上益	—	—	781	—	781	—
投資有価証券売却益	—	—	—	—	1,852	—
特 別 損 失	3,549	1.8	4,809	2.8	5,970	2.4
特 別 退 職 金	2,938	—	—	—	—	—
退職給付制度改定に伴う損失	611	—	—	—	—	—
合 併 関 連 費 用	—	—	4,633	—	5,794	—
事業整理に伴う損失	—	—	176	—	176	—
税金等調整前四半期 (当期)純利益	29,748	15.2	21,160	12.2	25,687	10.5
法 人 税 等	11,821	6.1	8,783	5.1	10,239	4.2
少 数 株 主 利 益	53	0.0	49	0.0	70	0.0
四半期(当期)純利益	17,873	9.1	12,328	7.1	15,377	6.3

四半期連結株主資本等変動計算書

平成19年3月期第3四半期（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	百万円 22,400	百万円 15,860	百万円 232,485	百万円 △ 329	百万円 270,415
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△ 5,566		△ 5,566
取締役賞与			△ 42		△ 42
四半期純利益			17,873		17,873
自己株式の取得				△ 122	△ 122
自己株式の処分		0		2	3
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）					
四半期中の変動額合計	—	0	12,264	△ 119	12,145
平成18年12月31日残高	22,400	15,860	244,749	△ 449	282,561

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	百万円 17,348	百万円 17,348	百万円 869	百万円 288,633
四半期中の変動額				
剰余金の配当				△ 5,566
取締役賞与				△ 42
四半期純利益				17,873
自己株式の取得				△ 122
自己株式の処分				3
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）	△ 128	△ 128	41	△ 86
四半期中の変動額合計	△ 128	△ 128	41	12,058
平成18年12月31日残高	17,219	17,219	911	300,691

四半期連結剰余金計算書

科 目	期 間	< 参 考 > 平成18年3月期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	平成18年3月期 第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日
	金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円
(資 本 剰 余 金 の 部)			
資本剰余金期首残高	15,860	15,860	15,860
資本剰余金増加高	—	—	—
資本剰余金減少高	—	—	—
資本剰余金四半期末(期末)残高	15,860	15,860	15,860
(利 益 剰 余 金 の 部)			
利益剰余金期首残高	100,821	100,821	100,821
利益剰余金増加高	135,076	138,124	138,124
四半期(当期)純利益	12,328	15,377	15,377
合併に伴う増加高	122,747	122,747	122,747
利益剰余金減少高	6,461	6,461	6,461
配 当 金	1,649	1,649	1,649
役 員 賞 与	28	28	28
(うち監査役分)	(8)	(8)	(8)
合併交付金	2,886	2,886	2,886
連結範囲の変更に伴う減少高	278	278	278
自己株式処分差損	1,617	1,617	1,617
利益剰余金四半期末(期末)残高	229,436	232,485	232,485

(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期 間 科 目	平成19年3月期 第3四半期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	平成18年3月期 第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	< 参 考 > 平成18年3月期 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
税金等調整前四半期（当期）純利益	29,748	21,160	25,687
減価償却費	8,869	5,551	8,900
退職給付引当金の増減額	△ 3,264	△ 546	△ 1,151
受取利息及び受取配当金	△ 778	△ 499	△ 518
支払利息	79	59	90
売上債権の増減額	28,739	△ 5,892	△ 4,218
たな卸資産の増減額	△ 602	△ 3,016	△ 3,348
仕入債務の増減額	△ 20,909	3,898	△ 143
その他	△ 4,860	△ 4,533	△ 3,918
小 計	37,020	16,181	21,379
利息及び配当金の受取額	783	508	528
利息の支払額	△ 29	△ 35	△ 66
法人税等の支払額	△ 12,660	△ 12,619	△ 12,756
営業活動によるキャッシュ・フロー	25,114	4,035	9,084
定期預金等の預入による支出	△ 6,000	—	△ 8,013
定期預金等の払戻による収入	1,000	—	—
有価証券の取得による支出	△ 1,016	—	—
有価証券の売却による収入	500	500	1,000
有形固定資産の取得による支出	△ 5,628	△ 3,797	△ 4,572
有形固定資産の売却による収入	—	2,381	2,386
投資有価証券の取得による支出	△ 2,258	△ 571	△ 1,572
投資有価証券の売却による収入	—	985	2,886
長期貸付金の回収による収入	920	—	—
短期貸付金純増減額	201	△ 1,131	△ 1,100
その他	△ 3,090	△ 978	△ 1,461
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,371	△ 2,611	△ 10,446
短期借入金純増減額	△ 1,032	△ 250	△ 670
長期借入金の返済による支出	△ 675	—	△ 1,917
自己株式の増減額	△ 119	△ 129	△ 155
配当金の支払額	△ 5,556	△ 1,639	△ 1,650
少数株主への配当金の支払額	△ 7	△ 7	△ 7
合併交付金の支払額	—	△ 2,886	△ 2,886
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,391	△ 4,912	△ 7,286
現金及び現金同等物の増減額	2,350	△ 3,488	△ 8,648
現金及び現金同等物の期首残高	71,318	38,182	38,182
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	42,235	42,235
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 449	△ 449
現金及び現金同等物の四半期末（期末）残高	73,669	76,479	71,318

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

平成19年3月期第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位：百万円)

事業 項目	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	154,315	41,558	195,873	—	195,873
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	154,315	41,558	195,873	—	195,873
営業費用	121,147	40,555	161,702	—	161,702
営業利益	33,168	1,002	34,170	—	34,170

平成18年3月期第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)

(単位：百万円)

事業 項目	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	133,108	40,428	173,536	—	173,536
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	521	521	(521)	—
計	133,108	40,950	174,058	(521)	173,536
営業費用	109,660	39,953	149,614	(521)	149,092
営業利益	23,447	997	24,444	—	24,444

< 参考 >

平成18年3月期 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)

(単位：百万円)

事業 項目	医薬品	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	192,601	53,181	245,783	—	245,783
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	528	528	(528)	—
計	192,601	53,710	246,312	(528)	245,783
営業費用	164,852	52,574	217,427	(528)	216,898
営業利益	27,749	1,136	28,885	—	28,885

(注) 1 事業区分は、製品の種類と当社グループの内部管理上の事業区分に基づいて「医薬品」及び「その他」にセグメンテーションしております。

2 各事業の主な製商品

事業区分	主な製商品
医薬品	医療用医薬品
その他	動物用医薬品、飼料・飼料添加物、食品添加物、診断用薬等

2. 所在地別セグメント情報

在外連結子会社及び重要な在外支店がありませんので、記載していません。

3. 海外売上高

連結売上高の10%未満でありますので、記載していません。

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期業績 補足資料

本資料の数字は四捨五入で表示しています。四捨五入のため、合計数字に差異が生じる場合があります。

I. 連結損益の状況

1. 損益計算書項目

(億円)

	18年3月期	18年3月期	19年3月期	増減率%
	第3四半期	第3四半期 (単純合算)	第3四半期	
売上高	1,735	2,460	1,959	△ 20.4
売上原価	941	1,158	739	△ 36.2
売上総利益	794	1,302	1,220	△ 6.3
販売費及び一般管理費 (うち研究開発費)	550 (177)	899 (299)	878 (312)	△ 2.4 (4.1)
営業利益	244	402	342	△ 15.1
営業外収益	9	12	15	22.1
営業外費用	19	31	24	△ 23.3
経常利益	234	384	333	△ 13.2
特別利益	26	71	—	—
固定資産売却益	18	18	—	
厚生年金基金代行部分返上益	8	8	—	
事業譲渡関連益	—	45	—	
特別損失	48	87	35	△ 59.0
特別退職金	—	6	29	
退職給付制度改定に伴う損失	—	—	6	
合併関連費用	46	71	—	
事業整理に伴う損失	2	10	—	
税金等調整前四半期純利益	212	368	297	△ 19.2
法人税等	88	145	118	△ 18.6
少数株主利益	0	0	1	7.3
四半期純利益	123	222	179	△ 19.6

・アボット ジャパン(株)等との販売提携
解消による影響
・工業所有権収入の減少
・薬価改定の影響

・品目構成の変化により原価率
改善

売上原価率
47.1% → 37.7%

・薬価改定の影響
・工業所有権収入の減少

・人件費の減少他

・共同開発費用の増加他

対売上高比率
12.2% → 15.9%

(注)売上原価には返品調整引当金繰入(戻入)額を含めて記載しております。

増減率は単純合算による前年同四半期との比較です。

1株当たり四半期純利益 50 円 77銭 44 円 96銭

(参考)通期業績

(億円)

	平成18年 3月期	18年3月期 (単純合算)	平成19年3月期予想	
				増減率%
売上高	2,458	3,182	2,600	△ 18.3
売上原価	1,304	1,521	1,000	△ 34.3
販売費及び一般管理費 (うち研究開発費)	865 (296)	1,214 (418)	1,180 (420)	△ 2.8 (0.4)
営業利益	289	447	420	△ 6.0
経常利益	272	422	405	△ 4.0
当期純利益	154	253	220	△ 12.9

(注) 昨年11月に公表した業績予想は変更していません。

増減率は単純合算による前年同期との比較です。

2. 設備投資及び減価償却費の状況

(億円)

	18年3月期	19年3月期	平成18年	平成19年
	第3四半期	第3四半期	3月期	3月期予想
設備投資額(無形固定資産を含む)	39	66	66	120
減価償却実施額	54	84	86	120

・平成19年3月期の主な設備投資

鈴鹿工場 新固形製剤棟の建設 2億円(総予算 100億円、平成19年10月竣工予定)

合併関連システム統合 30億円(総予算 35億円、平成19年4月稼働対応分)

3. 事業の種類別セグメント情報

(億円)

	平成18年3月期第3四半期			平成19年3月期第3四半期		
	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計
売上高	1,331	404	1,735	1,543	416	1,959
営業利益	234	10	244	332	10	342

(参考)通期業績

(億円)

	平成18年3月期			平成19年3月期予想		
	医薬品	その他	計	医薬品	その他	計
売上高	1,926	532	2,458	2,045	555	2,600
営業利益	277	11	289			

4. 主要製品の販売状況

国内売上高

(リベート控除前、億円)

品目 [薬効]	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期	平成19年3月期 第3四半期	平成19年3月期 予想
アムロジーン [高血圧症・狭心症治療薬]	447	568	454	590
ガスモチン [消化管運動機能改善剤]	128	163	143	190
メロペン [カルバペネム系抗生物質製剤]	109	141	110	145
プロレナール [末梢循環改善剤]	97	126	106	140
エバステル [持続性抗アレルギー剤]	77	113	70	110
スミフェロン [天然型インターフェロソ α 製剤]	47	60	50	65
グロウジェクト [ヒト成長ホルモン製剤]	38	49	36	50
キュバール [吸入ステロイド喘息治療剤]	32	42	35	49
ドプルス [ノルエピネフリン作動性 神経機能改善剤]	38	47	35	43
グリミクロン [経口血糖降下剤]	38	47	34	45
タガメット [H ₂ 受容体拮抗剤]	37	46	31	35
エクセگران [抗てんかん剤]	28	36	28	35
ルーラン [抗精神病剤]	24	30	24	33
アルマー [高血圧症・狭心症・不整脈 治療剤]	30	37	23	33
セデイール [セロトニン作動性抗不安薬]	25	31	23	28

輸出高

(億円)

品目 [薬効]	平成18年3月期 第3四半期	平成18年3月期	平成19年3月期 第3四半期	平成19年3月期 予想
メロペネム [カルバペネム系抗生物質製剤]	95	129	103	144
モサプリド [消化管運動機能改善剤]	7	9	11	13
ゾニサミド [抗てんかん剤]	21	24	5	8
その他	4	6	6	7
輸出合計(単純合算)	127	168	125	172

II. 連結貸借対照表

[資産の部]

(億円)

科 目	平成17年 12月31日	平成18年 3月31日	平成18年 12月31日	対前期末 増減額
[資 産 の 部]	3,901	3,930	3,700	△ 229
(流動資産)	2,554	2,497	2,233	△ 265
現金及び預金	735	603	487	△ 116
受取手形及び売掛金	1,162	1,145	858	△ 287
有 価 証 券	55	140	275	135
た な 卸 資 産	439	441	447	6
繰 延 税 金 資 産	100	111	105	△ 6
そ の 他	64	58	63	5
貸 倒 引 当 金	△ 1	△ 1	△ 2	△ 1
(固定資産)	1,346	1,432	1,468	35
有形固定資産	687	683	661	△ 22
建 物 及 び 構 築 物	375	377	380	3
機 械 装 置 及 び 運 搬 具	154	141	123	△ 18
土 地	100	100	100	—
建 設 仮 勘 定	9	16	13	△ 4
そ の 他	50	49	46	△ 3
無形固定資産	62	60	61	2
投資その他の資産	597	689	745	56
投 資 有 価 証 券	453	489	519	30
繰 延 税 金 資 産	20	4	0	△ 3
そ の 他	129	201	229	29
貸 倒 引 当 金	△ 5	△ 4	△ 3	1
資 産 合 計	3,901	3,930	3,700	△ 229

・アボット ジャパン(株)等との販売
提携解消による影響や
回収期間の短縮

・CP、長期性預金が増加

[負債純資産の部]

(億円)

科 目	平成17年 12月31日	平成18年 3月31日	平成18年 12月31日	対前期末 増減
[負 債 の 部]	1,061	1,043	693	△ 350
(流動負債)	796	801	502	△ 298
支払手形及び買掛金	429	387	178	△ 209
未払法人税等	62	84	64	△ 20
賞与引当金	37	81	41	△ 39
返品調整引当金	1	1	1	0
売上割戻引当金	17	6	5	△ 1
その他	250	242	213	△ 30
(固定負債)	264	243	191	△ 52
長期借入金	72	53	46	△ 7
繰延税金負債	—	—	5	5
退職給付引当金	142	141	82	△ 59
役員退職慰労引当金	1	1	0	△ 0
その他	50	48	58	10
[純 資 産 の 部]	2,840	2,886	3,007	121
(株主資本)	2,674	2,704	2,826	121
資 本 金	224	224	224	—
資 本 剰 余 金	159	159	159	0
利 益 剰 余 金	2,294	2,325	2,447	123
自 己 株 式	△ 3	△ 3	△ 4	△ 1
(評価・換算差額等)	158	173	172	△ 1
その他有価証券評価差額金	158	173	172	△ 1
(少数株主持分)	8	9	9	0
負債純資産合計	3,901	3,930	3,700	△ 229

・アボットジャパン(株)等との販売提携解消による影響

・年金制度統合による影響他

(注)過年度の実績については当第3四半期の表示区分に組み替えております。

Ⅲ. 開発状況表

・ 国内で開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
承認	リプレガル SMP-536 注射剤	アガルシダーゼアル ファ agalsidase alfa	ファブリー病治療剤	Shire 社(旧 Transkaryotic Therapies 社)からの導入品
申請中	AD-5423 経口剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品
	経口剤	イルベサルタン Irbesartan	高血圧症治療剤	sanofi-aventis 社起源。ブリストル・マイヤーズ(株)よりサブライセンス。塩野義製薬(株)と国内共同開発
申請中 新効能	AD-810N 経口剤	ゾニサミド zonisamide	適応症追加 (パーキンソン病)	自社開発品 別銘柄申請 既承認適応症:てんかん (製品名:エクセگران)
	スミフェロン SUMIFERON 注射剤	インターフェロンアルファ (NAMALWA) interferon- α (NAMALWA)	適応症追加(C 型代償性肝硬変)	GlaxoSmithKline 社からの導入品 既承認適応症:C 型慢性肝炎、腎癌 他
申請中 新投与経路	エフェドリン「ナガキ」 EPHEDRINE NAGAI 注射剤	塩酸エフェドリン ephedrine hydrochloride	静脈内投与 適応症:麻酔管理時の血圧低下	既承認投与経路は皮下投与 3 社共同申請

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅲ相 新効能	メロペン MEROPEN (SM-7338) 注射剤	メロペネム三水和物 meropenem trihydrate	適応症追加 (発熱性好中球減少症)	自社開発品 既承認適応症:種々の細菌による中等度以上の感染症

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅱ相	AS-3201 経口剤	ラニレスタット ranirestat	糖尿病合併症治療 剤	自社開発品 杏林製薬(株)との共同開発
	SM-11355 注射剤	ミリプラチン水和物 miriplatin hydrate	肝細胞癌治療剤	自社開発品
	SM-13496 経口剤	ルラシドン lurasidone	統合失調症治療剤	自社開発品
	SMP-114 経口剤	未定	関節リウマチ治療剤	自社開発品
	SMP-508 経口剤	レパグリニド repaglinide	糖尿病治療剤	Novo Nordisk 社からの導 入品
	SMP-862 経口剤	塩酸メトホルミン metformin hydrochloride	糖尿病治療剤	Merck Sante 社からの導 入品
	AC-3933 経口剤	未定	認知症治療剤	自社開発品
	プロレナール PRORENAL 経口剤	リマプロスト アルファデクス limaprost alfadex	適応症追加 (頚椎症)	小野薬品工業(株)との共同 開発 既承認適応症:閉塞性血 栓血管炎、腰部脊柱管狭 窄症による諸症状

【平成 18 年 11 月中間決算発表時点からの主な変更点】

イルベサルタン

スミフェロン適応症追加 (C 型代償性肝硬変)

AC-5216

AC-3933

申請中に変更

申請中に変更

開発計画見直しのため削除

第Ⅰ相から第Ⅱ相に変更

・ 海外で自社開発中の品目

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅲ相	AS-3201 経口剤	ラニレスタット ranirestat	糖尿病合併症治療 剤	自社開発品 米国・カナダ:第Ⅲ相

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅱ相	SM-13496 経口剤	ルラシドン	統合失調症治療剤	自社開発品 米国:第Ⅲ相検討中
	SMP-114 経口剤	未定	関節リウマチ治療剤	自社開発品 欧州:後期第Ⅱ相
	AD-5423 経口剤	ブロナンセリン blonanserin	統合失調症治療剤	自社開発品 欧州:第Ⅱ相 米国:第Ⅱ相
	AC-3933 経口剤	未定	認知症治療剤	自社開発品 欧州:前期第Ⅱ相 米国:前期第Ⅱ相
	SMP-986 経口剤	未定	過活動膀胱治療剤	自社開発品 欧州:第Ⅱ相 米国:第Ⅱ相

開発段階	製品/コード名 剤形	一般名	薬効分類または 追加予定適応症等	備考
第Ⅰ相	SMP-028 経口剤	未定	気管支喘息治療剤	自社開発品 米国:第Ⅰ相

【平成 18 年 11 月中間決算発表時点からの主な変更点】

SM-13496(ルラシドン) 第Ⅱ相に新規掲載(米国で第Ⅲ相試験を検討中)

・ 海外導出品の開発状況

一般名／コード名 (日本での販売名)	薬効分類	開発状況
AG-7352	抗癌剤	2003年10月、Sunesis社に全世界の独占的開発権をライセンス、同社が第Ⅱ相試験実施中(同社開発コード:SNS-595)
SMP-601	重症感染症治療剤	2005年5月、Protez Pharmaceuticals社へ欧米での開発・販売権をライセンス 同社がスイスで第Ⅰ相試験を実施中
塩酸アムルピシン (カルセド)	抗癌剤	2005年6月、Pharmion社(旧Cabrellis社)へ欧米での開発・販売権をライセンス 同社が欧米で第Ⅱ相試験を実施中
ラニレスタット AS-3201	糖尿病合併症治療剤	2005年9月エーザイ(株)に日本を除く全世界の開発・販売権をライセンス 当社が現在実施中の米国・カナダでの第Ⅲ相試験以降の開発をエーザイ(株)が引き継ぐ

【平成18年11月中間決算発表時点からの主な変更点】

AC-5216	Novartis社が開発計画見直しのため削除
SM-13496(ルラシドン)	Merck社が開発・販売権を返還のため削除

以 上